

## 01 スポーツと概念

- A スポーツ概念の変遷
  - 1) スポーツの語源
  - 2) 英米系の辞書・辞典における「スポーツ」の変遷
  - 3) 日本の辞書・辞典における「スポーツ」の変遷
- B スポーツ概念の多義性
  - 1) 公共機関・各種憲章におけるスポーツ概念
  - 2) スポーツ研究にみるスポーツ概念
- C スポーツの類似概念
  - 1) スポーツ概念とスポーツの類似概念
  - 2) スポーツ類似概念
- D スポーツの概念的定義
  - 1) スポーツ概念規定の意義
  - 2) スポーツの定義

## 02 スポーツと政策

- A スポーツと政策
  - 1) 国家とスポーツ政策
  - 2) スポーツ政策の策定過程
  - 3) スポーツ政策と国際動向
  - 4) スポーツの政策
- B 日本におけるスポーツ振興の制度と基盤
  - 1) スポーツ行政と制度
  - 2) スポーツ施設の整備充実
  - 3) スポーツ振興と財源
  - 4) スポーツ指導者資格制度
- C 生涯スポーツの振興施策とその展開
  - 1) 生涯スポーツの振興施策の概要
  - 2) コミュニティスポーツと生涯スポーツ
  - 3) 地域のスポーツクラブ育成
  - 4) レジャー・スポーツ産業の興隆
- D 競技スポーツの振興施策とその展開
  - 1) 競技スポーツの振興施策の概要
  - 2) 職場スポーツと企業スポーツ
  - 3) プロスポーツの発展と現在
- E 諸外国におけるスポーツ政策
  - 1) ヨーロッパのスポーツ政策
  - 2) アメリカのスポーツ政策
  - 3) オーストラリアのスポーツ政策
  - 4) 中国のスポーツ政策

## 5) 韓国のスポーツ政策

### 03 スポーツと法

- A スポーツと法体系
  - 1) スポーツ国家法
  - 2) スポーツ固有法
- B スポーツと人権
  - 1) スポーツ権
  - 2) スポーツの男女平等機会の保障と課題
  - 3) 障がい者スポーツの法的保障と課題
  - 4) 国籍をめぐる法的問題
- C スポーツと契約
  - 1) スポーツビジネスをめぐる法的問題
  - 2) スポーツ放送（契約）をめぐる法的問題
  - 3) 日本のプロスポーツリーグをめぐる法的諸問題
  - 4) 諸外国のプロスポーツをめぐる法的諸問題
  - 5) 日本の企業スポーツをめぐる法律問題
- D スポーツと事故・紛争（事件）
  - 1) スポーツ事故と法的責任
  - 2) ドーピングをめぐる法的問題
  - 3) スポーツ仲裁

### 04 スポーツとジェンダー

- A ジェンダーの視点からみたスポーツ
  - 1) スポーツの歴史と男／女らしさ
  - 2) ジェンダーという概念とスポーツ
  - 3) スポーツにおける女性参入と男女の平等
  - 4) ジェンダーとスポーツ政策
  - 5) ジェンダーとスポーツ関連法
  - 6) スポーツ集団と組織におけるジェンダー
  - 7) メディアの中のスポーツとジェンダー
  - 8) スポーツにおける暴力とセクシュアルハラスメント
- B ジェンダーの視点からみた体育
  - 1) 公教育制度における体育とジェンダー
  - 2) 体育授業とジェンダー形成
  - 3) マネージャーとジェンダー
  - 4) 体育・スポーツ科学とジェンダー
- C ジェンダーを形成するスポーツと体育
  - 1) 身体観の形成を通じたジェンダーの再生産
  - 2) ジェンダーイメージの形成におけるスポーツの影響
  - 3) 性的マイノリティーのスポーツがもたらすジェンダーの揺らぎ
  - 4) スポーツがもつジェンダーの脱構築の可能性

## 05 スポーツと経済

### A スポーツと経済的価値

- 1) スポーツビジネスの誕生と成立
- 2) スポーツ産業とスポーツビジネス
- 3) スポーツビジネスを取り巻く環境
- 4) スポーツの権利ビジネス

### B スポーツと経済活動

- 1) プロスポーツの経済活動
- 2) スポーツと労働市場
- 3) 市民スポーツの経済活動
- 4) スポーツイベントの経済効果

## 06 スポーツとアカデミズム

### A スポーツの学問的研究の始まり

- 1) 古代ギリシャの養生術と体育術
- 2) 古代ローマの衛生術と体育術

### B 体育学の誕生と発展

- 1) ナショナリズムと体操
- 2) 体育の科学化の試み
- 3) 体育学とスポーツ科学

### C スポーツ科学の誕生と発展

- 1) スポーツ科学の誕生
- 2) スポーツ科学の発展

### D スポーツ科学の構造

- 1) スポーツ科学論
- 2) スポーツ科学の制度的確立

### E スポーツと諸科学の現在

- 1) スポーツの人文・社会科学研究の現在
- 2) スポーツの医科学研究の現在

## 07 スポーツと健康

### A 健康の概念

- 1) 健康の定義と国家
- 2) WHOにおける健康の定義
- 3) 健康観の変遷

### B 東洋の健康観とスポーツ

- 1) 中国における健康観とスポーツ
- 2) インドにおける健康観とスポーツ
- 3) 日本の身体文化と健康思想

### C 西洋の健康観とスポーツ

- 1) 古代ギリシャの健康観とスポーツ

- 2) 古代ローマの健康観とスポーツ
  - 3) 近代ヨーロッパの健康観とスポーツ
- D 国民の健康とスポーツ
- 1) ヨーロッパにおける動向
  - 2) アメリカにおける動向
  - 3) 日本における動向

## 08 スポーツと身体の文化

- A 身体と文化の関係性
- 1) 身体の捉え方からの検討
- B 人間が支配する身体
- 1) 合理化される身体
  - 2) 管理化される身体
  - 3) ビジネス化される身体
- C 人間の支配を超えようとする身体
- 1) 身体の叛乱
  - 2) 自然の一部としての身体
  - 3) 自然と交流する身体
  - 4) 自他融合の身体
  - 5) 神々と身体の交流

## 09 スポーツと医科学

- A スポーツ医科学のあゆみ
- 1) 戦前・戦中の身体をめぐる医科学研究の動向
  - 2) 戦後の身体をめぐる医科学研究の動向
  - 3) 世界のスポーツ医科学
- B 医科学のスポーツ現場への応用
- 1) スポーツ選手の機能向上とスポーツ医科学
  - 2) オリンピックとスポーツ医科学
  - 3) 性とスポーツ医科学研究の動向
  - 4) 遺伝とスポーツ医科学研究の動向
  - 5) スポーツの医・科学研究所の設立とその役割
- C 医科学の日常生活への応用
- 1) フィットネスムーブメントとスポーツ医科学
  - 2) 健康づくりとスポーツ医科学
  - 3) 加齢とスポーツ医科学
  - 4) 医療とスポーツ医科学
  - 5) スポーツとホメオスタシス
- D 医科学の学校体育への応用
- 1) 学校体育とスポーツ医科学
  - 2) 健康教育史にみるスポーツ医科学
  - 3) 体操とスポーツ医科学

## 10 スポーツとメンタリティー

- A スポーツと社会のメンタリティー
  - 1) スポーツ選手の精神性
  - 2) スポーツ集団のメンタリティー
  - 3) スポーツ選手の攻撃性
  - 4) スポーツの楽しさ
  - 5) スポーツとメディアのメンタリティー
  - 6) スポーツにおけるブーム・トレンドのメンタリティー
- B スポーツパフォーマンスのメンタリティー
  - 1) 運動上達のメンタリティー
  - 2) 稽古と修行のメンタリティー
  - 3) “あがり”の心理
  - 4) メンタルトレーニング
- C 健康スポーツのメンタリティー
  - 1) 身体活動・運動と心理的ウェルビーイング
  - 2) スポーツにおける性格形成
  - 3) スポーツと行動変容
  - 4) スポーツ選手の精神的トラブルと対処

## 11 スポーツと組織

- A スポーツ組織論
  - 1) 近代以前のスポーツ組織
  - 2) 近代スポーツの組織
  - 3) 現代スポーツの組織
  - 4) スポーツ組織の近未来
- B スポーツ組織の現在
  - 1) スポーツサービス組織の発展
  - 2) スポーツ興行組織とその多様化
  - 3) 生涯スポーツの発展と組織
  - 4) スポーツ参与の多様化と組織
- C スポーツと社会組織
  - 1) スポーツと政党・政治組織
  - 2) スポーツと企業・産業組織
  - 3) スポーツとメディア
  - 4) スポーツと学習・教育組織
  - 5) スポーツと地域組織
  - 6) スポーツと環境団体
  - 7) スポーツとマイノリティー組織
- D スポーツと組織論の課題

## 12 スポーツと宗教

- A キリスト教とスポーツ
  - 1) フットライトと遊び
  - 2) イギリスのキリスト教とスポーツ
  - 3) アメリカにおけるスポーツとキリスト教
  - 4) 宣教師とスポーツ
- B イスラーム教とスポーツ
  - 1) イスラーム概観
  - 2) イスラームの身体観・スポーツ観・余暇観
- C ヒンドゥー教とスポーツ
- D 東アジアの宗教とスポーツ
  - 1) 仏教とスポーツ
  - 2) 道教とスポーツ
  - 3) 神道とスポーツ

### 13 スポーツと技術・戦術

- A スポーツにおける技術・戦術
- B スポーツにおける技術
  - 1) スポーツ技術の特性
  - 2) 運動技術のバイオメカニクスの分析
  - 3) 技術力の指導
- C スポーツにおける戦術
  - 1) 球技における戦術の発達
  - 2) 戦術からみたゲームパフォーマンスの発達
  - 3) 定量的ゲーム分析
  - 4) スカウティングとリアルタイム情報の活用
  - 5) 戦術力の指導
- D スポーツにおける技術・戦術の今日的意義
  - 1) 身体知としての技術力・戦術力
  - 2) スポーツと身体知

### 14 スポーツと学校体育

- A 学校体育におけるスポーツの位置づけ
  - 1) 近代学校体育の成立と体操
  - 2) 学校体育のスポーツ化
  - 3) スポーツ手段論から目的論へ
  - 4) スポーツ教育の台頭
  - 5) 学校体育の危機
- B 学校体育と学習指導
  - 1) 学習指導要領の変遷と学習指導
  - 2) 体育の教材づくりの発展
  - 3) 学習指導法の展開
  - 4) 授業研究の方法と研究成果

- C 課外におけるスポーツ教育
  - 1) 課外スポーツの成立と発展
  - 2) 日本における大学スポーツの成立と発展
  - 3) 日本における学校運動部活動の成立と発展
  - 4) 体育的行事の成立と発展
  - 5) 学校運動部活動の現況

## 15 スポーツと歴史

- A 人類スポーツ史
  - 1) 歴史を語ることの限界
  - 2) スポーツの始まり
  - 3) 初めの豊かな社会のスポーツ
  - 4) 古代のスポーツ
  - 5) 近代スポーツ
  - 6) 国際スポーツ
- B イギリス・スポーツ史
  - 1) イギリス・スポーツ史を語るにあたって
  - 2) 17世紀：ピューリタニズムと伝統的娯楽
  - 3) 18世紀：スポーツの初期近代化
  - 4) 19世紀：近代スポーツの誕生と展開
  - 5) 20世紀：帝国の黄昏からグローバル化まで
- C アメリカ・スポーツ史
  - 1) 近代の黎明におけるスポーツ的実践の多様性
  - 2) 近代スポーツの出現
  - 3) 現代スポーツの諸相
- D 日本スポーツ史
  - 1) 前近代の日本スポーツ
  - 2) 近・現代の日本スポーツ
- E 中国スポーツ史
  - 1) 中国古代のスポーツ（先史－1840年）
  - 2) 中国近代のスポーツ（1840－1949年）
  - 3) 現代中国のスポーツ（1949年から今日）
- F 韓国スポーツ史
  - 1) 開港（1876年）以前のスポーツ
  - 2) 開花期（1876－1910年）における西洋スポーツの導入と展開
  - 3) 植民地時代（1910－45年）のスポーツ
  - 4) 現代（1945年－）のスポーツ

## 16 スポーツと民族

- A スポーツにみる民族
  - 1) グローバリゼーションとスポーツ
  - 2) エスニシティとスポーツ

- 3) 民族の主張とスポーツ
- 4) グローカリゼーションとスポーツ
- 5) エスニシティーへの外からの挑戦： 民族スポーツと国際倫理

#### B 民族スポーツ大会

- 1) 民族スポーツ大会の意義
- 2) 各国の民族スポーツ大会

### 17 スポーツと思想

#### A 近現代のスポーツ思想

- 1) イギリスのスポーツ思想
- 2) アメリカのスポーツ思想
- 3) 日本のスポーツ思想
- 4) スポーツと覇権主義
- 5) スポーツにおける達成の思想

#### B スポーツ思想の諸相

- 1) 福音主義とスポーツ思想
- 2) マルクス主義とスポーツ思想
- 3) ファシズムとスポーツ思想
- 4) 平和主義とスポーツ思想
- 5) 平和主義とスポーツ・フォー・オール思想

#### C ポストモダンのスポーツ思想

- 1) 近代スポーツ批判
- 2) ポストモダニズムとスポーツ思想

### 18 オリンピック

#### A オリンピックとオリンピズム

- 1) 近代オリンピックの成立と発展
- 2) オリンピックムーブメントの推進
- 3) バリアフリーとオリンピック

#### B オリンピックの現在

- 1) オリンピックと記録
- 2) オリンピックのメガ化
- 3) 商品としてのオリンピック
- 4) 日本におけるオリンピック

#### C オリンピックと政治

- 1) オリンピックの政治性
- 2) オリンピックの政治的利用
- 3) オリンピックと人種差別

### 19 スポーツとルール

#### A 統一ルールへの歩み

- 1) 非日常的性格の明確化



- 2) フェアネスの漸進的確立
  - 3) スポーツ情報の拡大
  - 4) 勝利追求（適者生存）の正当性の確立
  - 5) 学校・クラブから協会・連盟の設立へ
- B アマチュアルールの制定
- 1) スポーツ活動における階級性
  - 2) アマチュアルールの制定と特徴
- C 現代スポーツとルールの変化
- 1) 商業主義によるルールの変化
  - 2) 政治主義によるルールの変化
  - 3) 自然保護によるルールの変化
  - 4) 用具によるルールの変化
- D ルール研究のスタイル（様態）
- 1) スポーツルール “研究の必要性
  - 2) 鈴木良徳のアマチュアリズム研究
  - 3) 中村敏雄のスポーツルール学研究
  - 4) 守能信次のスポーツルールの社会学的研究
  - 5) 千葉正士の法社会学研究
  - 6) スポーツルール研究の将来

## 20 スポーツとメディア

- A スポーツ報道とその発展
- 1) スポーツと新聞
  - 2) スポーツとラジオ
  - 3) スポーツとテレビ
  - 4) スポーツとインターネット
  - 5) スポーツと雑誌
- B メディアによるスポーツの加工
- 1) メディアとスポーツの転形
  - 2) 映像とスポーツ
  - 3) 広告とスポーツ
  - 4) テレビゲームとスポーツ
  - 5) スポーツによるメディア技術の開発
- C スポーツの変容とメディア
- 1) メディアとスポーツ教育
  - 2) メディアとスポーツの言説
  - 3) メディアとスポーツする身体
  - 4) メディアとスポーツファンの変容
  - 5) メディアとスポーツ選手の変容
- D スポーツとメディアイベント
- 1) 政治的イベントとしてのスポーツ

- 2) スポーツイベントにおけるメディア倫理
- 3) メディアイベントにおけるスポーツの公共性
- 4) メディアイベントにおけるスポーツの文化性

## 21 スポーツと倫理

- A スポーツの倫理
  - 1) スポーツ倫理学とは
  - 2) スポーツ倫理をめぐる概念
- B スポーツとドーピング
  - 1) ドーピングの概念
  - 2) ドーピング問題の歴史
  - 3) ドーピングの種類（ドーピングとして禁止される物質と方法）
  - 4) ドーピング問題をめぐる議論
  - 5) アンチ・ドーピング運動
- C スポーツにおける環境問題
  - 1) スポーツから環境問題を考える視点
  - 2) 冬季スポーツ・夏季スポーツと環境問題
  - 3) 市民スポーツと環境問題
  - 4) スポーツイベントと環境問題
- D スポーツにおけるその他の倫理的問題
  - 1) 勝利至上主義
  - 2) 暴力
  - 3) 賭け
  - 4) フーリガン
  - 5) 不平等
  - 6) 不正（チーティング）
  - 7) 選手の人権, 権利侵害

## 22 スポーツと芸術

- A スポーツと美
  - 1) スポーツにおける美しさの体験
  - 2) スポーツにおける美しさの対象
- B 近現代芸術作品にみるスポーツ
  - 1) 美術におけるスポーツ
  - 2) 文学におけるスポーツ
  - 3) 映画におけるスポーツ
- C 採点競技における芸術的要素
  - 1) 採点競技における芸術性
  - 2) 体操競技における芸術的要素
  - 3) 新体操における芸術的要素
  - 4) シンクロナイズドスイミングにおける芸術的要素
- D 舞踊の美学

- 1) バレエでめざす美しさ
- 2) コンテンポラリーダンスでめざす美しさ
- 3) 社交ダンスとヒップホップでめざす美しさ

## 23 スポーツと科学技術

- A 科学の発達とスポーツの近代化
  - 1) モノの開発と近代スポーツ
  - 2) 科学の発達と近代スポーツ
- B 科学技術のスポーツへの応用
  - 1) 固定施設（器械・器具を含む）の開発とスポーツ
  - 2) 支援装置の開発とスポーツ
  - 3) 測定器具の開発とスポーツ
  - 4) 情報の利用とスポーツ
- C 科学技術の開発とスポーツへの功罪
  - 1) 先端技術開発が及ぼすスポーツへの影響
  - 2) 科学技術の開発の影響とスポーツの課題

## 24 スポーツと人種

- A 人種概念
  - 1) 近代西洋における人種概念
  - 2) 近代日本における人種概念
  - 3) 人種をめぐる現代的争点
- B スポーツ能力と人種
  - 1) 陸上競技種目におけるアフリカ勢の優越
  - 2) 人種的な運動能力の探究
  - 3) 本質主義の再検討
- C 黒人アスリートをめぐる問題
  - 1) 黒人アスリートの出現
  - 2) 大学・プロフェッショナルスポーツにおける台頭
  - 3) 「黒人身体能力神話」の行方
- D サッカーと人種問題
  - 1) サッカーの歴史と国際化
  - 2) サッカーと多民族的秩序
  - 3) FIFA と人種問題
- E 日本におけるスポーツと人種
  - 1) 歴史的概観
  - 2) プロフェッショナルスポーツにおける人種問題
  - 3) マスメディアと人種言説

## 25 スポーツと障がい者

- A 障がいのある人とスポーツ
  - 1) 障がいのある人とスポーツとのかかわり

- 2) 障がいのある人のスポーツの確立
  - 3) 障がいのある人のスポーツの発展
- B 社会における障がいのある人のスポーツ
- 1) 日本における障がいのある人のスポーツ環境
  - 2) 中国における障がいのある人のスポーツ環境
  - 3) イギリスにおける障がいのある人のスポーツ環境
  - 4) アメリカの障がい者とスポーツ
  - 5) オーストラリアにおける障がいのある人のスポーツ環境
  - 6) 北欧諸国における障がいのある人のスポーツ環境
- C 障がいのある人のスポーツの発展に向けて
- 1) 宣言・憲章に記された障がいのある人のスポーツ
  - 2) ノーマライゼーション思想と障がいのある人のスポーツ
  - 3) 二極化を歩む障がいのある人のスポーツ
  - 4) 共生社会へのスポーツに対する期待

## 26 スポーツ種目

アーチェリー

アーチェリー〔肢体不自由のある人の〕

合気道

アイススレッジホッケー

アイスホッケー

アドベンチャーレース

アメリカンフットボール

一輪車

イニシアティブゲーム

癒し系スポーツ

ピラティス

ヨーガ

ソマティックス)

インラインスケート

ウィルチェアーラグビー

ウインドサーフィン

ウェイクボード

ウエイトリフティング

ウォーキング

ウォーターエクササイズ

エアレース

エアロビック

エスニックダンス

オートレース

オープンウォータースイミング

オリエンテーリング  
カーリング  
カヌー（競技）  
カヌーポロ  
カバディ  
カポエイラ  
空手道  
カローリング  
弓道  
近代五種（競技）  
キンボールスポーツ  
グライダー  
クリケット  
車椅子カーリング  
車いすダンス  
車いすテニス  
車椅子バスケットボール  
車椅子ハンドボール  
車いすフェンシング  
クレー射撃  
競馬  
ゲートボール  
ゲームフィッシング  
剣道  
ゴールボール  
ゴルフ  
ゴルフ系ニュースポーツ  
    グラウンドゴルフ  
    スナッグゴルフ  
    ターゲットバードゴルフ  
    パークゴルフ  
    フィールドゴルフ  
    マレットゴルフ  
サーフィン  
サウンドテーブルテニス  
サッカー  
サンボ  
ジェットスキー  
7人制ラグビー  
シットティングバレーボール  
自転車（競技）  
自転車（競技）[障がいのある人の]

射撃 [障がいのある人の]

柔道

柔道 [視覚に障がいのある人の]

少林寺拳法

女子相撲

シンクロナイズドスイミング

新体操 (競技)

水泳 (競泳種目)

自由形

背泳ぎ

平泳ぎ

バタフライ

個人メドレー

リレー

水泳 (競泳種目) [障がいのある人の]

水球

スカイダイビング

スカッシュ

スキー競技

スキージャンプ

ノルディック複合

クロスカントリースキー

アルペンスキー

フリースタイルスキー

基礎スキー

アルペンスキー [障がいのある人の]

クロスカントリースキー [障がいのある人の]

スクーバダイビング

スケート競技

スピードスケート

フィギュアスケート

ショートトラックスピードスケート

スケートボード

スケルトン

スノーボード競技

アルペン

スノーボードクロス

フリースタイル

テクニカル

スポーツカイト

スポーツクライミング

スポーツチャンバラ

スポーツ吹矢  
相撲  
セーリング  
セーリング [障がいのある人の]  
セパタクロ  
総合格闘技  
ソーラーカーレース  
ソフトテニス  
ソフトボール  
ダーツ  
太極拳  
体操競技  
    ゆか  
    あん馬  
    つり輪  
    跳馬  
    平行棒  
    鉄棒  
    段違い平行棒  
    平均台  
タグラグビー  
卓球  
卓球 [肢体不自由のある人の]  
ダブルダッチ  
ダンススポーツ  
チアリーディング  
チックボール  
綱引  
テコンドー  
テニス  
テニス系ニュースポーツ  
    エスキーテニス  
    パドルテニス  
    バウンドテニス  
デフバレーボール  
電動車椅子サッカー  
登山 (競技)  
ドッジボール  
飛込  
トライアスロン  
トランポリン  
トレッキング

なぎなた  
なわとび  
日本泳法  
ネイチャーゲーム  
熱気球  
脳性麻痺者7人制サッカー  
バイアスロン  
バイアスロン [障がいのある人の]  
馬術 (競技)  
馬術 (競技) [障がいのある人の]  
バスケットボール  
バスケットボール系ニュースポーツ  
    コーフボール  
    ネットボール  
バドミントン  
バトントワリング  
パラグライディング  
バレエ  
バレーボール  
バレーボール系ニュースポーツ  
    ソフトバレーボール  
    ソフトミニバレーボール  
    ビーチバレー  
    ビーチバレーボール  
    ビーチボール  
パワーリフティング  
パワーリフティング [下肢に障がいのある人の]  
ハンググライディング  
ハンドボール  
ビーチサッカー  
ビーチバレー  
ビリヤード  
ファウストボール  
フィンスイミング  
フェンシング  
フォークダンス  
フットサル  
フライングディスク  
ブラインドサッカー  
フラッグフットボール  
フリーダイビング  
フロアバレーボール



ペーロン  
ペタンク  
ボウリング  
ボート  
ボート [障がいのある人の]  
ボートレース (競艇)  
ボクシング  
ホッケー  
ホッケー系ニュースポーツ  
    ユニホック  
    ユニバーサルホッケー  
    フロアボール  
    ローラーホッケー  
ボッチャ  
ボディビル  
ボディボード  
ボブスレー  
ポロ  
マウンテンバイク  
モータースポーツ (二輪)  
モータースポーツ (四輪)  
モダンダンス  
モトクロス  
野球  
野球系ニュースポーツ  
    ティーボール  
    トスボール  
    フットベースボール  
ラート  
ライフセービング  
ライフル射撃  
ラグビー  
ラクロス  
ラフティング  
陸上競技  
    短距離 (競走)  
    中距離 (競走)  
    長距離 (競走)  
    ハードル (競走)  
    リレー (競走)  
    走高跳  
    棒高跳

走幅跳

三段跳

砲丸投

円盤投

ハンマー投

やり投

混成競技

マラソン

駅伝（競走）

競歩

クロスカントリー（競走）

陸上競技 [障がいのある人の]

リズム系ダンス

リュージュ

レスリング